

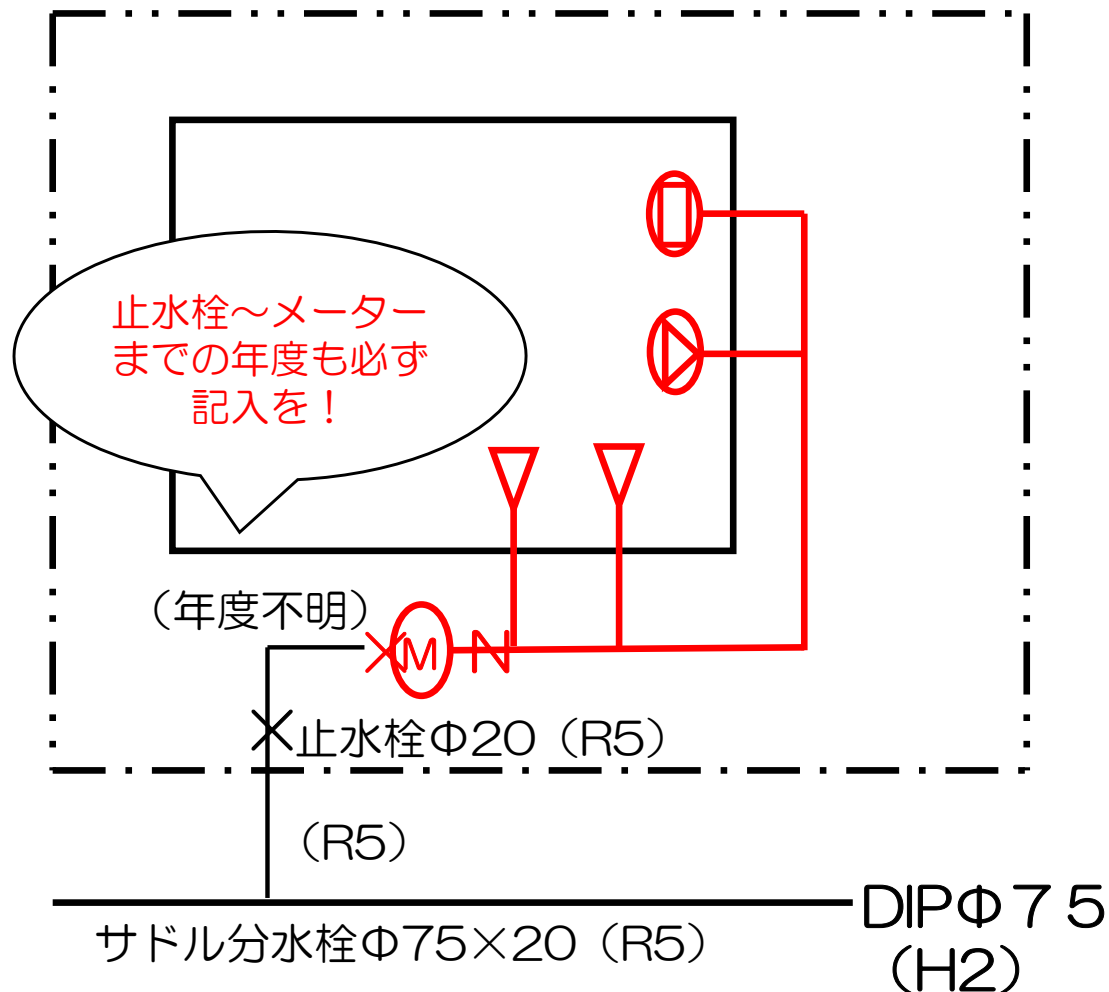
給水装置工事について

料金サービス課 給排水相談係

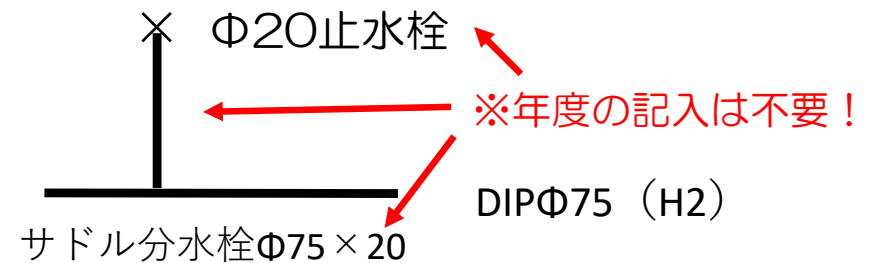
説明概要

- (1) 申請時の注意点
- (2) しゅん工時の注意点
- (3) その他

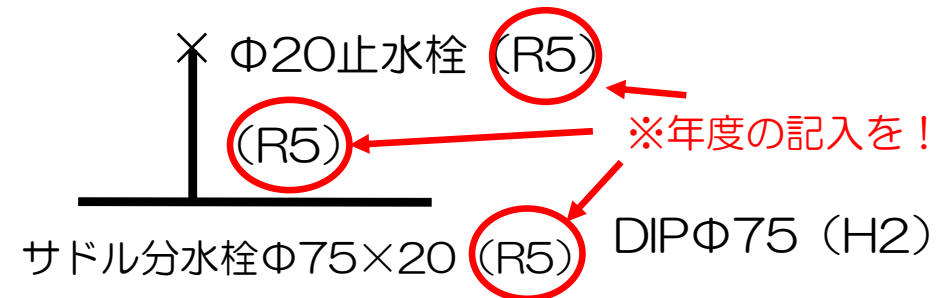
(1)申請時の注意点 ~図面の書き方について~



配水管年度と分岐年度が同じ場合



配水管年度と分岐年度が異なる場合

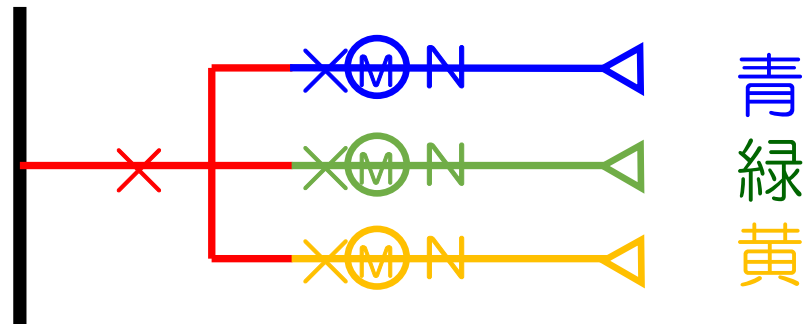


(1)申請時の注意点 ～図面の書き方について～

- ・ メーター設備が複数ある場合

①

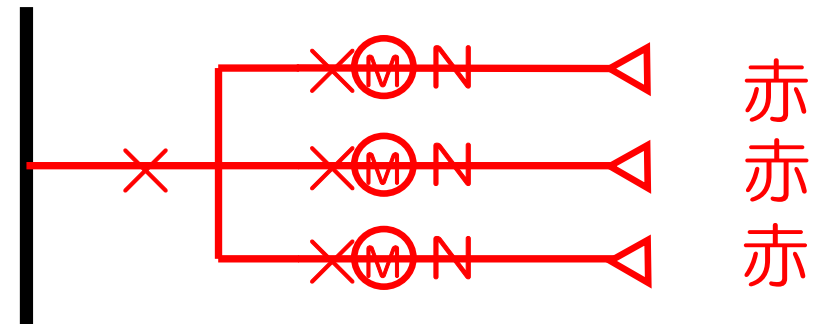
メーター設備ごとの色分け図面



→ 申請時 提出図面①

②

赤黒の通常通りの図面



→ しゅん工時 提出図面②

※ ①、②どちらかの提出で OK !

(1)申請時の注意点 ～図面の書き方について～

設計書に関して

設計書に記入を求めるものは
水栓数と

メーターのみ！！

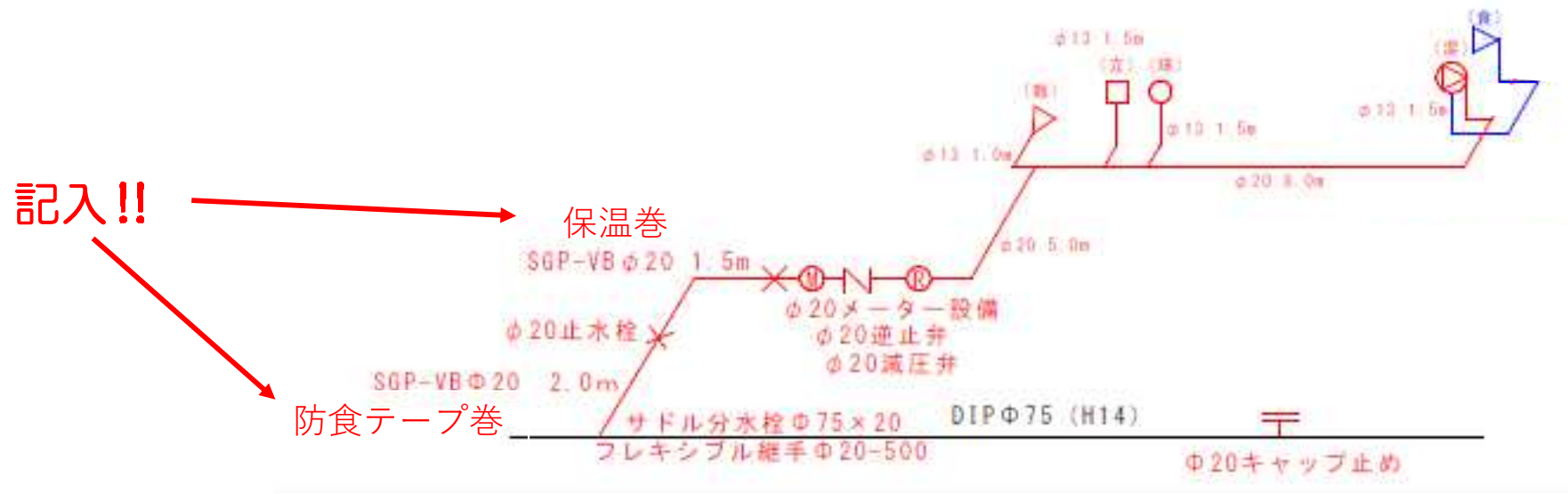
| | | | | | | | |
|--------|--------|------|---|----|--|----|---|
| 水栓設置明細 | 食洗器 | 13 | 栓 | 1 | | 台所 | |
| | 給湯器 | 13 | 栓 | 1 | | | |
| | 混合立水栓 | 13 | 栓 | 1 | | 洗面 | |
| | 万能水栓 | 13 | 栓 | 1 | | 洗濯 | |
| | ユニエーター | 13 | 栓 | 1 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | (小計) | | 11 | | | 2 |

| | | |
|--------|-----|--|
| 換算後の栓数 | 7.0 | |
|--------|-----|--|

| | 工事種別 | 形状寸法 | 単位 | 数量 | | 摘要 |
|---------------------------------|------------|--------|----|------|------|----|
| | | | | 当初 | しゅん工 | |
| 宅 地 内 | PP | 20 | m | 4.0 | | |
| | ローテイングワイヤー | | m | 4.0 | | |
| | 止水栓 | 20 | 箇所 | 1 | | |
| | メーター設備 | 20 | 箇所 | 1 | | |
| | 逆止弁 | 20 | 箇所 | 1 | | |
| | HIVP | 20 | m | 23.0 | | |
| | HIVP | 13 | m | 16.5 | | |
| | | | | | | |
| 道 路 部 ・ そ の 他 | サドル分水栓 | 150×20 | 箇所 | 1 | | 既設 |
| | 止水栓 | 20 | 箇所 | 1 | | 既設 |
| | | | | | | |

(1)申請時の注意点 ~図面の書き方について~

防食テープ、保温巻、ロケーティングワイヤを
図面上に記入!!



(1)申請時の注意点 ~事前協議について~

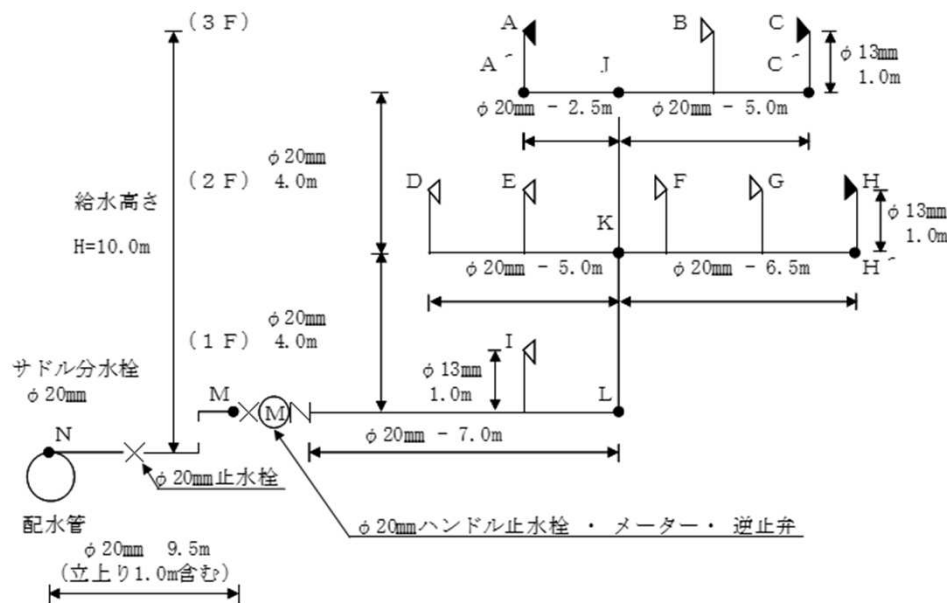
- 事前協議が必要な事例
 - ①3・4・5階建て直結直圧給水
 - ②直結増圧給水方式
 - ③貯水槽給水方式
 - ④40mm以上のメーター器を設置するもの
 - ⑤その他
(分岐戸数、引込距離に応じて別途必要)

(1)申請時の注意点 ~事前協議について~

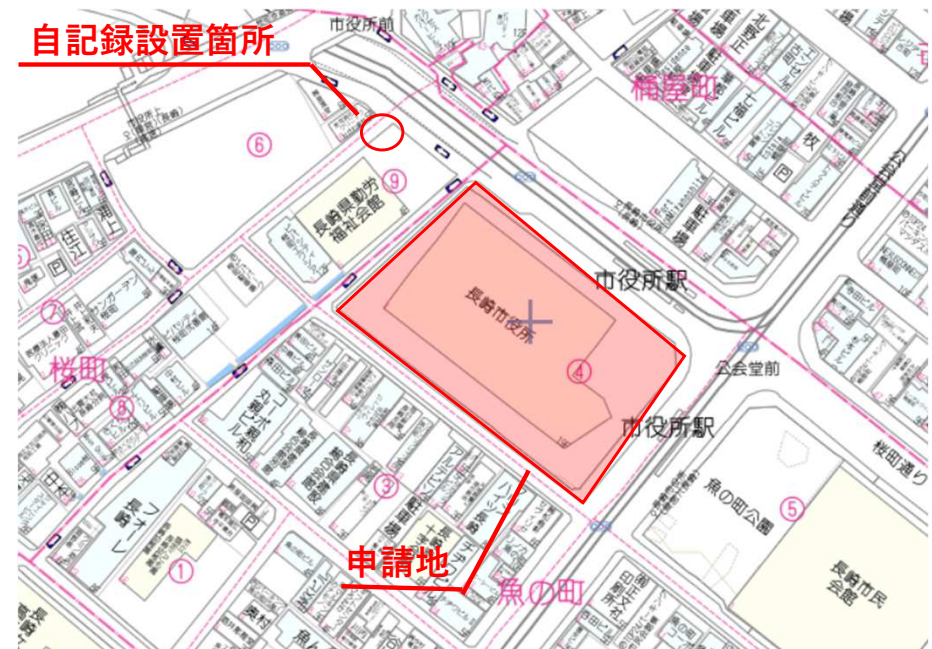
・必要書類

- ①申請書 ②位置図 ③アイソメ図 ④平面図
⑤流量計算書 ⑥自記録

アイソメ図(例)



位置図(例)



(1)申請時の注意点 ~事前協議について~

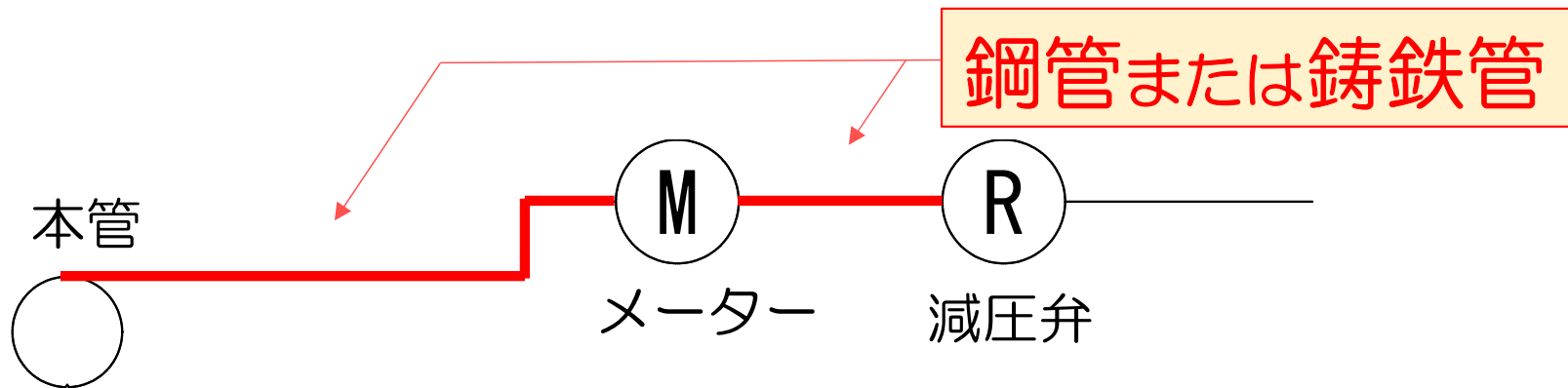
・注意事項

- ・ 非常用メーターの流量が計上されているかの確認をすること
- ・ メーター口径、配管口径が異なる場合は必ず比較を行うこと
- ・ 事前協議後に変更が生じた場合は、変更協議を行うこと
着手後の設計変更はNG

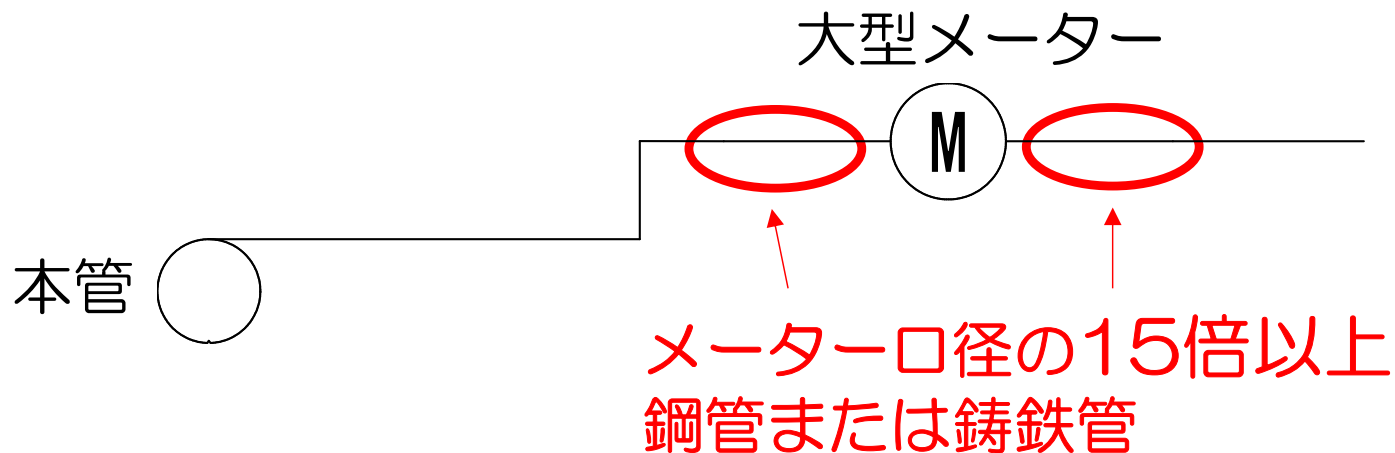
(1)申請時の注意点 ~使用材料について~

高水圧における配管材料

0.74MPaを超える場合



大型メーター(50mm以上)設置



(1)申請時の注意点 ~提出書類について~

給水装置工事に伴う局直営工事申込書（緑伝票）

下記の本管で、既設引込み管を
撤去する場合は（緑伝票）の提出が必要
緑伝票は申請時に提出！

| 本管管種 | 布設年度 | 分岐 | 停水の有無 |
|------|---------|---------|-------|
| 鋼管 | 平成2年以前 | チーズ分岐 | 有 |
| 鋳鉄管 | 昭和53年以前 | 甲型分水栓分岐 | 無 |

※局職員にバルブ操作を依頼する場合も、
バルブ操作「開」「閉」で緑伝票が2部必要！

給水装置工事に伴う局直営工事申込書
(※水回し) 局職員上下水道事業管理課

給水装置工事事業番号
代表者
給水装置工事主担技術者
TEL

提出日 年 月 日 (※提出日と引込み開始日)

施工場所
工事申込者

| 報告種別 (※1) | 内 容 (※2) | 管種 (※3) | 配水装置と分岐管 | 布設年度 |
|--|--|---|----------|-------|
| <input type="checkbox"/> 停水を行わない操作 | <input type="checkbox"/> 甲型分水栓の停止 | | 有 無 | 年 月 日 |
| <input type="checkbox"/> 停水を行う操作 (※4) (※5) (※6) | <input type="checkbox"/> チーズ分岐の停止 <input type="checkbox"/> 直管の停止 <input type="checkbox"/> フランジの停止 <input type="checkbox"/> チーズ分岐の停止 | <input type="checkbox"/> 鋼管 <input type="checkbox"/> 鋳鉄管 <input type="checkbox"/> 鋼管 <input type="checkbox"/> 鋼管 | 有 無 | 年 月 日 |
| その他 備考 | | | | |

1. 指定給水装置工事事業登記人欄

1. 上下水道局記入欄

承認日 年 月 日 承認者 年 月 日

給水装置工事承認番号 年 月 日 分

受付日 年 月 日 受付 年 月 日

施工日時 年 月 日 時 分 ~ 時 分

工事者 水回し 配水量 ㎡

変更内容または
取消しの理由 ☐ 変更なし ☐ 変更あり ☐ 取消し (理由)

完了確認 年 月 日 確認日 年 月 日

年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日

(2)竣工時の注意点

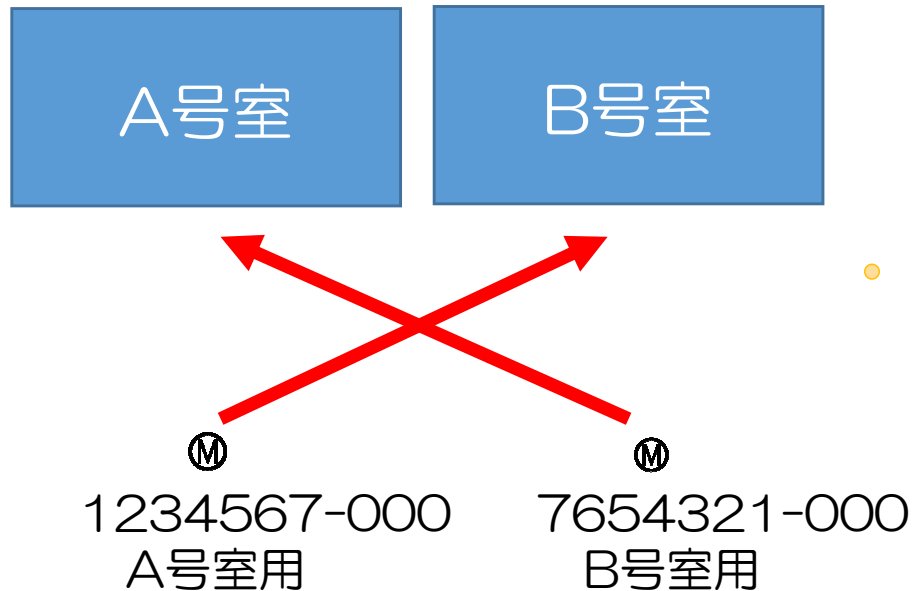
誓約書に記入の内容は、
施主に必ず説明をすること！！

(例)

- 「今工事では、既設引き込み管を使用しますが、赤水、不出水及び漏水等が生じた場合は、自己の責任において対処します。」と記入していただいている場合でも、後日、施主から、「新築なのになぜ赤水が出るのか」と問い合わせ有り。
- 「減圧弁を設置しません」と記入していただいている場合でも、後日、施主等から、「トイレの器具が壊れた」と問い合わせ有り。（高水圧等が原因）

(2) 竣工時の注意点

メーター交差



- ・メーターを複数設置する場合、交差してメーターを設置するケースが見受けられる

A号室の使用水量をB居住者が、
B号室の使用水量をA居住者が
支払うことになる

- ・メーターを取り付ける際は、
「部屋番号」「メーター番号」「お客様番号」を確認！！

(2)竣工時の注意点

オフセット

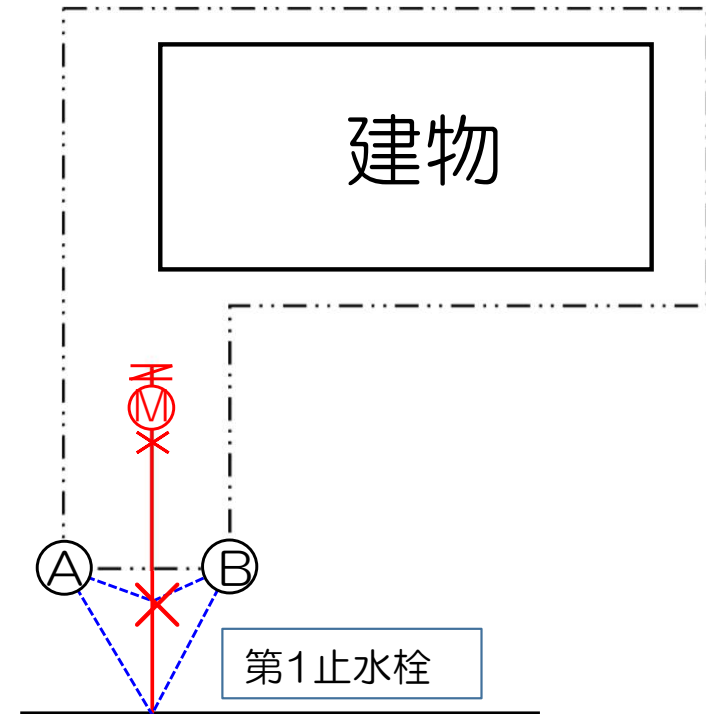
※止水栓が複数ある場合は全て記載

オフセットの距離や目印は
正確に記入してください



分水器具はAから〇.〇m 止水栓はAから〇.〇m
Bから〇.〇m Bから〇.〇m

※必要であれば目印の名称も記載



(2)竣工時の注意点

オフセット

※図面の様式は長崎市ホームページに掲載

[「長崎市 給水 様式」](#)で検索

(ホームページ題名：給水装置工事の申請に関する実務必携および指定書類一覧)

配水管（水道本管）
から分岐した場合

しゅん工図オフセットに
分岐部の土被りを記入

| 水 系 | 水 圧 | 時 | MPa |
|--------------|------------|-----------|-----|
| しゅん工図(オフセット) | 減圧弁設定水圧 | | MPa |
| 分水 器具は | A から B | m | |
| 配水管 土被りは | | m | |
| | 第1 止水栓は | A から B | m |
| | 第2 止水栓は | A から B | m |

減圧弁を設置した場合は
減圧弁設定水圧も記入

(2)竣工時の注意点

- ・増圧装置の警報設定情報について

増圧装置の警報設定水压及び発報先をしゅん工図面に記入

- ・警報の作動設定水压・・・〇〇MPa以下
- ・発報先・・・ポンプのみ(現地)orポンプ(現地)と警備会社名等（連絡先含む）
- ・消防設備との連動の有無・・・連動有りor連動無し

- ・自主検査時の遊離残留塩素、水压試験について

遊離残留塩素の測定を必ず実施すること

水压試験も必ず実施すること

※外線工事、市水切替工事等含む。

(2)竣工時の注意点

事前協議に伴う提出書類

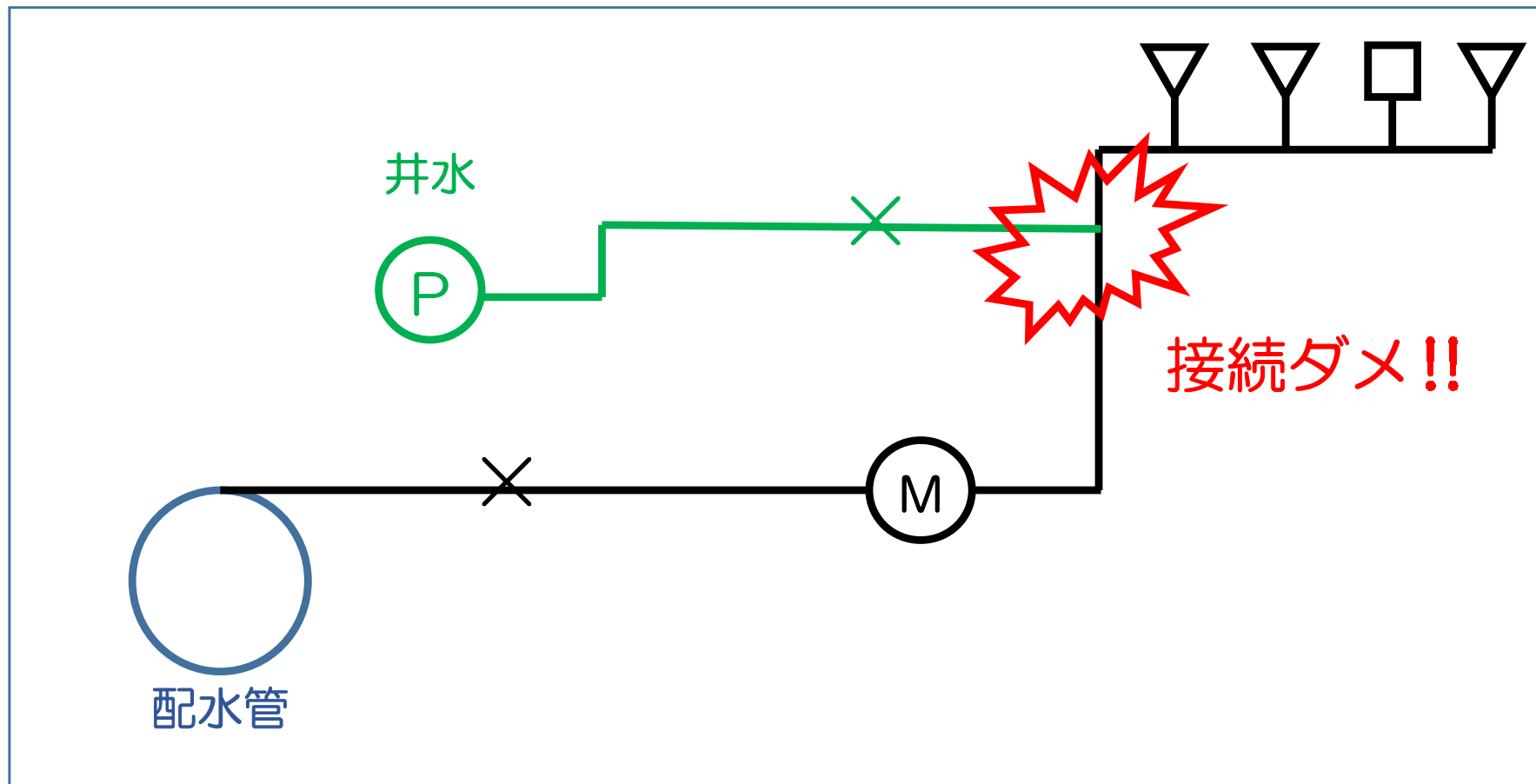
※1 4・5階直結のみ

※2 簡易専用水道は生活衛生課に届出
(有効容量10m³を超えるもの)

| 給水方式 | 提出書類 | | | |
|----------|-------|------|------|-----|
| | 維持管理届 | 設置届 | 廃止届 | 誓約書 |
| 4・5階直結 | ○ | | | |
| 貯水槽 | ○ | ○ ※2 | | |
| 直結増圧 | ○ | | | ○ |
| 貯水槽から直結 | ○ ※1 | | ○ ※2 | |
| ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ | | | | ○ |

(3)その他

クロスコネクションの禁止



※給水装置とそれ以外の管を接続することは、水道法で禁止されています。

(3)その他

～メーターについて～

メーター先渡し

- 井水から市水に切り替える場合
(居住者がいる場合に限る)
- 貯水槽方式から直結給水方式に切り替える場合
- 遠隔指示式の水道メーターを設置する場合

※ その他、基本的にメーターの先渡しは認めていません。

(3)その他

～メーターについて～

臨時用メーター

下水道が有の場合は必ず
仮設の上下水の申請を提出
すること。

※既得権利が有る場合でも同様に、
復活ではなく仮設の申請を！

| | |
|-------------|--|
| 給 水 期 間 | 年 月 日 から 年 月 日 まで ※給水期間は最長6ヶ月になります。給水期間が6ヶ月を越える場合は、申込・廃止届書の再提出が必要になります。再提出が無い場合は、メーターを撤去いたします。 |
| 支 払 方 法 | 給水期間満了後一括支払 ※ 1㎡あたり396円(消費税別) |
| 下 水 道 | 有 ・ 無 |
| 建 築 物 の 種 別 | 1. 一般住宅 2. 建売住宅(戸) 3. 団地造成 4. 現場事務所 5. ビル 6. 集合住宅(戸) 7. 解体 8. その他() |
| 建築延面積 | ㎡ |

(3)その他

～メーターについて～

臨時用メーター

- ・ 期日を守り、申請地でのみ使用すること！！

臨時用メーターの使用廃止に伴い、撤去を行ったメータは、速やかに清算、返却すること

- ・ 臨時用メーターは最長6カ月で清算すること

延長する際は、6カ月を超える前に一度清算し再度申請を行う
※何カ月も更新を行わない場合は、メーターを撤去することがありますので注意を！！

- ・ 更新の際はメーター指針の写真を撮ってくることに

(3)その他

～メーターについて～

臨時用メーター

(注意) しゅん工を届け出ず、臨時用メーターのままお客様に引き渡している事例が複数件確認されています。



しゅん工できない理由がある
場合は事前に相談を！

※料金請求が適正にできず、お客様に迷惑がかかります。

(注意) 臨時用メーターを破損、紛失、逆付けした場合、賠償金が発生します。

(3)その他

～メーターについて～

メーター交付・返却窓口

| | 一般用メーター | 臨時用メーター |
|----|---------------------------------|---------|
| 交付 | 15階料金サービス課 ※一般用メーターの返却は4階も可能 | |
| 返却 | | |

※メーターは汚れを落とした状態で返却してください。

※申請により、私物メーターから貸付メーターへ変更する場合は、
交付・返却ともに4階料金受付センターになります。
(申請条件等の問い合わせも4階料金受付センターへお願いします)

(3)その他

～使用材料について～

一部製品の使用上の注意

大和バルブ製のスリース



他社製バルブに比べ、
頭の丸み大きい

埋設での使用にはご注意を!!

左：東洋バルブ 右：大和バルブ

(3)その他

～手数料について～

水道利用加入金・検査手数料について

★納付書の交付は、**15階料金サービス課窓口**

※竣工時の送達簿の印鑑は検査手数料をお支払い後、
4階料金受付センターで押印

★お支払いは、**4階料金受付センター**又は**指定金融機関**

※指定金融機関をご利用の場合は、日数がかかりますので、
お急ぎの場合は、4階の料金受付センターへ

ご清聴ありがとうございました